

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 みやぎ木魂と暮らす家

グループの名称 ALLみやぎ住まいラボ

直近採択グループ番号 04-0476-0100

(グループ代表者)

代表者名 洪谷 隆 代表者印
代表者所属先 株式会社渋谷木材店
代表者所在地 宮城県名取市愛島笠島字桜町22番地
代表者電話番号 022-384-4282

(グループ事務局)

事務局事業者名 株式会社渋谷木材店
事務局担当者名 今野 良典 印
事務局郵便番号 981-1238
事務局所在地 宮城県名取市愛島笠島字桜町22番地
事務局電話番号 022-384-4282
事務局FAX 022-384-8255
事務局担当者E-mail y.konno@shibuyamokuzai.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	みやぎ木魂と暮らす家
2. グループの名称(必須)	ALLみやぎ住まいラボ
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0476-0100
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県、福島県、山形県
5. 結成年(必須)	2015 年
6. グループ代表者名(必須)	渋谷 隆
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社渋谷木材店
8. グループ代表者所在地(必須)	宮城県名取市愛島笠島字桜町22番地
9. グループ代表者電話番号(必須)	022-384-4282
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社渋谷木材店
11. グループ事務局担当者名(必須)	今野 良典
12. グループ事務局郵便番号(必須)	981-1238
13. グループ事務局所在地(必須)	宮城県名取市愛島笠島字桜町22番地
14. グループ事務局電話番号(必須)	022-384-4282
15. グループ事務局FAX番号(必須)	022-384-8255
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	y.konno@shibuyamokuzai.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	4	
II. 製材・集材製造・合板製造	7	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	2	
V. 設計	3	
VI. 施工	19	
VII. 木材を扱わない流通	1	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する		全国		3	国内
		国外		3	国外
		国外		2	国外
		全国		2	国内
		全国		2	国内
		全国		2	国内
	優良みやぎ材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。
 1. 都道府県の産地認証制度等によるもの
 2. 民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等)
 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの」
 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		4	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		1	戸				
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)		3	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		3	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		1	戸				
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		1	戸				
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸					
	申請が未確定(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		1	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		1	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸					
	申請が未確定(上限165万円)		2	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		2	戸					
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/						
			m ²							
		申請が未確定	棟							
			m ²							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	事前に説明会を開催した上で、事務局に物件申込書を提出した先着順を、当グループの配分ルールとする。但し、未経験工務店に配分された枠を超えて、申し込みがあった場合、経験工務店より未経験工務店が優先される。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	7	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
当初予算	採択床面積		m ²	交付申請床面積		m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積		m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ木魂と暮らす家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県、福島県、山形県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) ALLみやぎ住まいラボ	(結成年) 2015 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0476-0100	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	東日本大震災の被災地としての経験を活かし、高い耐震性能、断熱性能。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	夏季の省エネルギーに資する通風の確保。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏季の日射の影響を緩和するために軒の出を大きくとる。	○
④①～③の背景	地域型住宅供給対象地域は仙台市近郊、宮城県南部、福島県浜通りが中心である。気候は比較的温暖であるが、東日本大震災の被災地であり、シェルターとしての機能も重視した住宅が求められている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	今後のストック型社会また、住宅着工戸数の減少を見据え、住宅の履歴情報の蓄積、管理、リフォーム技術の習得等、リフォーム施策を積極的に取り組む。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	躯体基本寸法 : 105×105または120×120	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 事務局と建材流通構成員が中心となった委員会の設置。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 資材関連構成員から得た資材に関する情報を、施工構成員へ正確かつ迅速に伝達。また、施工構成員からの物件情報を早期に取得し、資材関連構成員からの資材調達を早期確保。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地盤調査に基づく基礎形式の選定から始まり、構造及び断熱等施工に関する基準を作成し、施工構成員へ周知徹底するとともに施主にも提示する。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 構造躯体、断熱施工検査を可能な限り施主立ち合いのもと実施する	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 見積りは極力専門用語を避け、施主の分かり易い内容となるよう留意	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的な取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: ホームページを立ち上げ、現場情報や施工業者情報、その他グループの取組等を紹介する。地域型住宅の現場にはグループののぼりを掲げる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	目標としてグループ主催の「木」「住宅」に関するイベントの開催	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ木魂と暮らす家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県、福島県、山形県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ALLみやぎ住まいラボ	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0476-0100	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 30年間の履歴情報の蓄積、管理	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報「いえかるて」	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『いえかるて』登録機関が発行する証明書をもって確認。	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: インспекション・ガイドラインに基づく点検。	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 大規模な自然災害時には応急点検、補修を実施。	◎
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『いえかるて』の登録情報を運営委員会と共有し、これに基づき点検補修の時期を把握し周知する。	◎
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主に対し定期的に「住まいの情報誌」をお届けし、手入れの仕方住まい方また、税制、リフォーム	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主に対し定期的に「住まいの情報誌」をお届けし、手入れの仕方住まい方また、税制、リフォーム	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主に対し定期的に「住まいの情報誌」をお届けし、手入れの仕方住まい方また、税制、リフォーム	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 運営委員会の中に維持管理担当を置く。	◎
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: インспекション・ガイドラインに基づく維持保全。	◎
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 倒産廃業に至った場合、代表及び事務局が施主に説明し、適切な代替事業者をグループ内より選	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険会社の依頼し、実施する。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 瑕疵担保責任保険への加入を義務付ける。また、500万以上のリフォーム工事にしてもリフォーム瑕疵保険への加入を義務とする。	◎

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当該物件がでたら現場研修会を開催する。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で構造躯体及び断熱検査を行う。	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 検査表を作成し、運営委員会に提出する。	◎
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が施工構成員から定期的に受注状況をヒヤリングし、需給計画を策定する。	◎
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と建材流通構成員が連携し、低炭素社会対応に向けた勉強会を実施する。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 設計構成員は外皮計算、一次エネルギー消費量計算を習得し施工構成員を支援する。	◎
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 32 今年度の参加目標人数 1	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 15	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局より受講開催時期の情報を提供し、早期の受講を促す。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局と建材流通構成員が連携し、新商品情報のしゅうしゅうに努め性能等の検討を行う。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 ゼロエネルギー住宅に関する研修を行い、グループ全体でゼロエネルギー化へ向け取り組む。またストック型社会への対応として「長期優良住宅リフォーム推進事業」への応募を支援し、性能向上リフォームへも取り組む。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) みやぎ木魂と暮らす家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県、福島県、山形県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ALLみやぎ住まいラボ	(結成年) 2015 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0476-0100	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロエネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※高度省エネ型(認定低炭素住宅・性能向上計画住宅)

1、冬季の日射取得と夏季の日射遮蔽を考慮して軒の出を大きくとる。

2、採用設備はエネルギー消費効率の高い暖房・給湯設備や節水性の高い仕様により一次エネルギー消費量を基準より10%削減する。

※高度省エネ型(ゼロエネルギー住宅)

1、ゼロエネルギー住宅の基準に則り、高断熱外皮を最優先とし、一次エネルギー消費量を一次エネルギー消費量を抑える。

2、それによる設備機器のコスト高を抑えるプランニング、設計をする。